

## 日本画の風雅—名都美術館名品展

会 期 2021年4月10日(土)～2021年6月13日(日)

名古屋の実業家・林軍一氏による収集作品を基礎とする名都美術館のコレクションは、近代・現代日本画の優品として広く知られ、特に、上村松園、伊東深水を中心とした美人画の作品群は、国内有数のコレクションとして高い人気を誇ります。コレクションを公開する場として昭和62年に開館した名都美術館は、平成4年、名古屋市に隣接する長久手市に新美術館を建設、移転し、中京の美の要として日本文化の発信に取り組んでいます。

本展覧会では、名都美術館を代表する美人画を中心に、日本画の巨匠による作品を展観し、優れた審美眼で丹念に収集された名品の魅力をご紹介します。珠玉のコレクションが織りなす日本画の風雅をお楽しみください。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773）

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

金曜日のみ 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日

会期中の休館日：4/12・19・26、5/6・10・17・24・31、6/7

\*4/29～5/5は休まず開館します

観覧料 一般：600円（500円）、大学・高校生：300円（250円）

- （）内は20名以上の団体割引料金です
- インターネット割引券をご提示の方は2名様まで団体料金でご覧いただけます
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付をうけた方および付き添いの方1名は無料でご覧いただけます。受付で手帳をご提示ください
- 65歳以上の方は無料でご覧いただけます。年齢の証明ができるもの（マイナンバーカード、運転免許証、保険証等）を受付でご提示ください
- 中学生以下は無料でご覧いただけます

主 催 高崎市タワー美術館、東京新聞

特別協力 名都美術館

後 援 朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、群馬テレビ、J:COM 群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎

### 関連事業

- ギャラリートーク 名都美術館学芸課長 鬼頭美奈子 5/23 14:00～